

石炭政策に対決する



発行所
三池炭鉱労組
大牟田市不知火町2
電話 3033 番
8100 番
編集人 山下 開
発行所

「自分がすぐれた才能をもっていないことに悩むほど愚かなことはない。」
「専門のことしか知らない専門家は専門家でない」

管理炭鉱認めず

炭労臨時大会開かる

炭労は一月一八、一九日の二日間臨時大会をひらき、政府の石炭政策に反対するたたかいを中心とした春斗方針の意思統一をはかる。昨年末出された中間答申案は、私たちに取って重大な要素を以てしている。この問題を中心として炭労は次のことを考えている。

一、中間答申は私企業をいかにして守るかという立場に立っている。

二、その背景は、徹底した合理化による政府(独占)の管理炭鉱化にある。

三、労資協力がすべての前提条件になっている。(このことは、労働基本権の抑圧を意味する)

四、一、二〇〇億円の長期負債の肩替りを口実とした、徹底した合理化強行をねらう。(保安無

視、労働強化)

以上の基本に立って、炭労としてはこのように対決しようと考えている。

一、あくまで労働基本権を守る。そのためにいかなる管理炭鉱方式は一切認めない。

二、生産より保安を優先することとを闘い取る。

三、鉄鋼などの大幅値上げを闘い取る。

四、炭労労働者の年金制度を確立する。

このほか今大会には、退職手当の増額要求、じん肺協定の要求、CO立法の制定要求、賃金要求書遺族会の結成などの原案が出され、賃金、退手、じん肺などは大衆討議にかけて、三月初旬の臨時大会

で正式決定する予定である。これに對して三池としては、次のような方針でそのむくむくになる。

一、石炭政策に対する基本的な見方として、体制的合理化であることとを明らかにし、その背景についてのとらえ方などに十分な意思統一をはかる。

二、具体的には炭労中執原案をどのように具体的に実施するかについて意思統一をはかる。

三、生産点における抵抗目標である三指標(命を守る、長時間労働禁止、一時間休憩の実施)の実施と検証をどうするか。

四、遺族会の結成と今後の方針、ならびに日程を明らかにする。以上をもつて大会代議員は全力をかける。いわば過去の政闘の二の舞をしてはならないということであり、すべてが炭労全体の組織強化に集中するように努力したい。全組合員と主婦会員は、炭労大会に注視しよう。

三池炭鉱労組は、本年の春斗も行動を開始した。しかしまだまだ準備は十分ではない。炭労はきたる一八、一九の両日に臨時大会を開いて本格的な取組みにかかると予定であり、総評もまた二月八、九日臨時大会を開催し、総決起することになっている。

目標は何か
本年度の春斗の中心は、もちろん大幅値上げであるが、炭労は、石炭政策にどのように対決するかが大問題と不可分である。これを明記しなければならぬ。そして三池としては遺族、被

主張 春斗にあたっての決意

新しい年を迎えて、本年度の春斗も行動を開始した。しかしまだまだ準備は十分ではない。炭労はきたる一八、一九の両日に臨時大会を開いて本格的な取組みにかかると予定であり、総評もまた二月八、九日臨時大会を開催し、総決起することになっている。

目標は何か
本年度の春斗の中心は、もちろん大幅値上げであるが、炭労は、石炭政策にどのように対決するかが大問題と不可分である。これを明記しなければならぬ。そして三池としては遺族、被

目標は何か
本年度の春斗の中心は、もちろん大幅値上げであるが、炭労は、石炭政策にどのように対決するかが大問題と不可分である。これを明記しなければならぬ。そして三池としては遺族、被

目標は何か
本年度の春斗の中心は、もちろん大幅値上げであるが、炭労は、石炭政策にどのように対決するかが大問題と不可分である。これを明記しなければならぬ。そして三池としては遺族、被

目標は何か
本年度の春斗の中心は、もちろん大幅値上げであるが、炭労は、石炭政策にどのように対決するかが大問題と不可分である。これを明記しなければならぬ。そして三池としては遺族、被

目標は何か
本年度の春斗の中心は、もちろん大幅値上げであるが、炭労は、石炭政策にどのように対決するかが大問題と不可分である。これを明記しなければならぬ。そして三池としては遺族、被

特別立法制定の 闘い本格化

社会党三池調査団来組

CO中毒患者の永久救済をめざした特別立法案は、社会党議員連名により去る二月二〇日参議院に提案され、今後は社会党労務委員会で本格的審議に入る運びとなった。

そのための現地三池におけるCO中毒患者や遺族の実態を十分把握して、社会党労務委員会の審議を軌道にのせることを目的として、年明け早々の八日、九日の二日間、社会党調査団が来組した。

メンバーに参議員小柳・藤田・大橋・森、衆議員細谷・河野・多賀谷・滝井、以上九名の代議士一行。それに総評、えび谷争対局長、泉野、清原教育局長、炭労からは丸岡炭労委員長、田中福対部長ら

が加わり精力的調査活動を行なった。遺族・被災者の実情をきく

また八日は午後七時半よりCO中毒患者の家族代表と交流したが、いつなおるかわからない夫、性

格変化により住として頼れなくなつた主人を抱え、どうしてよいのか途方にふれていて実態が涙ながらに報告され、また生活がまさに生活保護基準以下では病人に栄養が与えられないことなどが出席された家族からももて活され、深い感動を調査団にあたえ交流は

一刻も早く特別立法をこのあと一行は熊本大学病院における入院患者の見舞と調査を行なったが、一酸化炭素中毒症状の悲惨な現実をまのあたりにして、調査団一行は特別立法の制定がいかに緊要であるかを痛感し、必ず闘い抜くことを誓った。

その後三池労組本部で記者会見を行い、社会党調査団として公式

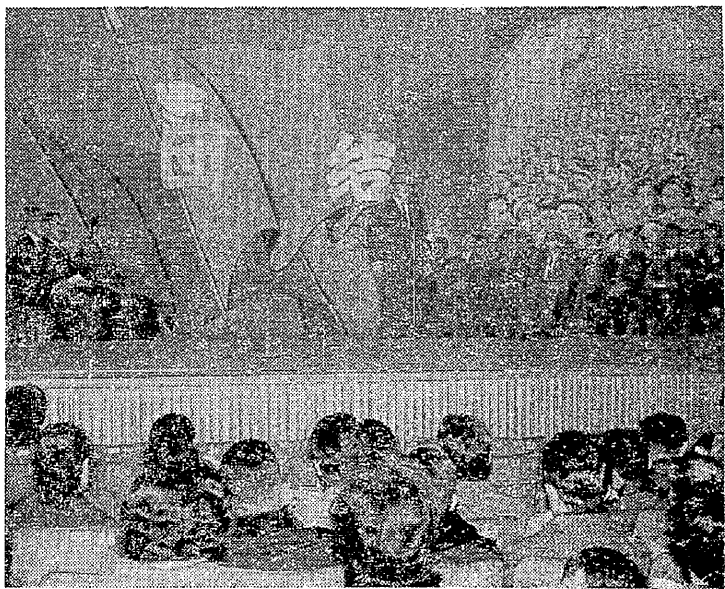
声明を解散した。

CO立法は必ず作る

この問題は今春斗でうまく行かなかったからまた来年に、という

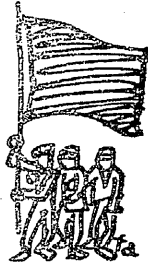
CO立法は必ず作る

CO立法は必ず作る



大地評団結旗びらき

年頭の決意を固める地評旗びらきは、7日夜市民館で開かれ、650名の地評傘下の組合員が結集し健闘をちかいあつた



大橋・森、衆議員細谷・河野・多賀谷・滝井、以上九名の代議士一行。それに総評、えび谷争対局長、泉野、清原教育局長、炭労からは丸岡炭労委員長、田中福対部長らが加わり精力的調査活動を行なった。遺族・被災者の実情をきく

また八日は午後七時半よりCO中毒患者の家族代表と交流したが、いつなおるかわからない夫、性

格変化により住として頼れなくなつた主人を抱え、どうしてよいのか途方にふれていて実態が涙ながらに報告され、また生活がまさに生活保護基準以下では病人に栄養が与えられないことなどが出席された家族からももて活され、深い感動を調査団にあたえ交流は

一刻も早く特別立法をこのあと一行は熊本大学病院における入院患者の見舞と調査を行なったが、一酸化炭素中毒症状の悲惨な現実をまのあたりにして、調査団一行は特別立法の制定がいかに緊要であるかを痛感し、必ず闘い抜くことを誓った。

その後三池労組本部で記者会見を行い、社会党調査団として公式

声明を解散した。

CO立法は必ず作る

この問題は今春斗でうまく行かなかったからまた来年に、という

CO立法は必ず作る

CO立法は必ず作る

CO立法は必ず作る

CO立法は必ず作る

CO立法は必ず作る

CO立法は必ず作る

CO立法は必ず作る

強力な光と反響の基礎

県評地方オルグ団来組

福岡県評地方オルグ団会議は、きたる一月二二、二三日の両日、三池労組ならびに大地評でひらかれ、三池の闘いの現状の検討と春斗の体制づくりのために討議することになった。県評地方オルグ団